7　芸術（美術）

学校番号	303

平成３１年度　芸術科（美術）

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「高校生の美術１」　（日本文教出版）						
副教材等	自校制作プイント等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・見たものや想像したこと、感じ取ったことを平面や立体で表現します。美術の基礎基本から発展的な表現までを目指します。また鑑賞会を通して自分の作品を振り返り、他の作品の違いやよいところを発見して鑑賞の能力を伸ばしましょう。

・一人ひとり、思いや見方、感じ方が違います。画材や技法の特性を理解して、見たこと感じたことを豊かに表現しましょう。

2　学習の到達目標

美術の幅広い活動を通して、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。	美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	制作の様子 ワークシート 鑑賞活動やグループワークの様子	ワークシート アイデアスケッチ 制作途中の作品 作品	制作途中の作品 作品	ワークシート 発言内容

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	題材名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	美術ってなんだろう	【鑑賞】【絵画・彫刻】 ・オリエンテーション 教科書等を鑑賞し、多様な表現形式について学び、「美術Ⅰ」の学習イメージを持つ。 ・グレースケール制作	○ ○		○	○	a:美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。 d:美術作品などのよさや美しさを感じ取り、美術の働きや文化ついての理解を深めている。 c:H、４B の鉛筆の感触の違いを理解し、段階的なグレースケールを表現している。	学習活動の様子 制作の様子 作品
	色彩、レタリング「とび出せ名前！」	【デザイン】【鑑賞】 ・色彩基礎 ・レタリング基礎 ・色彩構成 ・鑑賞会 色相、明度・彩度など色彩基礎を学習し、レタリングを学習したうえで、配色・構成等を工夫し表現する。	○ ○ ○	○ ○	○ ○ ○	○	a:自分の名前を表現することに関心を持ち、形や色彩などの働きを考えながら構想を練ったり、表現したりしようとしている。 b:条件や美しさとなどから、形や色彩などの効果や働きを考えてアイデアスケッチの構想を練っている。 c:色彩基礎やレタリング基礎を理解して混色彩色をする。各種筆の使い方を理解している。アイデアスケッチを基に表現方法を工夫して、条件や計画を基にていねいに表現している。 d:自分の作品を客観的に観察してふりかえり、他の作品の違いやよいところを発見する	制作の様子 制作途中の作品 作品
	古典美術を再発見	【鑑賞】 ・絵巻物、障壁画、浮世絵などの作品から、1作品選び、表現の特徴や工夫についてまとめる。 ・作品について調べる。 ・ワークシートを基に発表する。	○			○	a:日本の伝統的な美術の表現の特質に関心を持ち、日本及び諸外国の美術文化について理解しようとしている。 d:日本の伝統的な美術の表現の特質や様式、主題や表現方法、日本及び諸外国の美術文化について理解を深めている。	ワークシート 鑑賞活動の様子

2学期	石で自分だけのかたちづくり	【絵画・彫刻】【デザイン】 【鑑賞】 ・参考作品鑑賞 ・アイデアスケッチ ・制作 ・鑑賞 ・自分が惹かれる形、持ち歩きたいデザインを構想する。 ・ペンダントトップの制作をする。 ・合評会（鑑賞会）を行う。	 ○ ○ ○ ○	 ○	 ○	 ○ ○	a:生活や社会を心豊かにする美術の働きやデザインの目的や条件、機能や用途などを考えて表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:デザインの目的、美しさなどから主題を生成し、素材や表現形式の特性、形などの働きを考えて表現の構想を練っている。 c:目的や意図に応じて材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して、目的や計画を基に表現している。 d:作者の意図や表現の工夫、よさや美しさなどを互いに感じ取り、理解を深めている	ワークシート アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞活動の様子 鑑賞ワークシート 作品
3学期	名画模写紙版画	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・スケッチ ・制作 教科書などから作品を選び、模写する。 台紙にトレースして紙版画を制作する。 ・相互鑑賞	 ○ ○ ○	 ○	 ○ ○	 ○	a:模写作品をよく観察し、表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:表現形式の特性を理解して、構図などを工夫して表現の構想を練っている。 c:紙版画の特性を理解し、表現方法を工夫して表現している。 d:よさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、作品について理解を深めている。	スケッチ 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品

	砂絵	【絵画・彫刻】 【鑑賞】 ・アイデアスケッチを作成する。 ・制作 ・相互鑑賞 教科書や図書、自分の想像を膨らませてテーマを決める。 砂絵でテーマを表現する 作品を鑑賞することで自分の作品をふりかえり、他作品のよさを味わう。	○ ○ ○	○	○	○	a:イメージを表現することに関心をもち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:参考資料やイメージから感じ取ったことを主題として工夫して想像的な表現の構想をねっている c:技法や用具の特性を理解して、目的に応じて創意工夫した表現をしている d:自他の作品を鑑賞することで独自の表現効果の違いをなどを感じ取り、作品の主題や作者の表現意図、効果的な表現の工夫などを読み取り、作品や作者について理解している。	制作の様子 ワークシート アイデアスケッチ 制作途中の作品 鑑賞活動の様子や発言内容 作品

※　表中の観点について　a:美術への関心・意欲・態度　b:発想や構想の能力
c:創造的な技能　d:鑑賞の能力

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。